

<2010年秋季 第71回 応用物理学会学術講演会 シンポジウム>

応用物理学会放射線分科会・日本医学物理士会共同企画

医学物理士が切り拓く最新放射線がん治療

平成22年9月14日(火) 13:00~16:45

長崎大学 文教キャンパス 講義室(NB)

協賛：応用物理学会人材育成・男女共同参画委員会

招待講演

13:10-14:05

「放射線がん治療について」
九州大学 塩山善之

基調講演

14:05-14:40

「医学物理士とは」
前日本医学物理士会会長 遠藤真広

(休憩15分)

パネル討論

14:55-16:45

- 「放射線治療現場で活躍する医学物理士」
放射線医学総合研究所 福田茂一
- 「高精度放射線治療を支える医学画像処理」
九州大学 有村秀孝
- 「4次元CTの世界へようこそ」
放射線医学総合研究所 熊谷始紀
- 質疑応答・総括
筑波大学 榮武二

《お問い合わせ先》

応用物理学会 放射線分科会 シンポジウム幹事
河野良介(国立がん研究センター東病院)
Tel: 04-7133-1111
E-mail: rkohno@east.ncc.go.jp
小嶋拓治(原子力機構、高崎量子応用研究所)
Tel: 027-346-9678
E-mail: kojima.takuji@jaea.go.jp

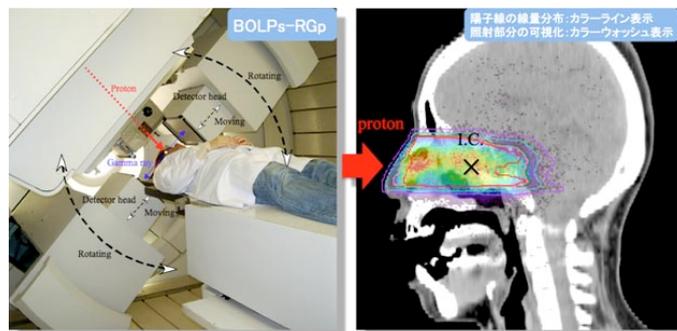
最先端放射線技術の応用 —陽子線治療に対する線量測定—



MOSFET detector



医用画像処理



4次元CT



東芝メディカルシステムズ提供

《参考》 日本医学物理士会
URL: <http://www.igakubutsurishi.com/>